木材輸入の状況について (2025年9月実績)

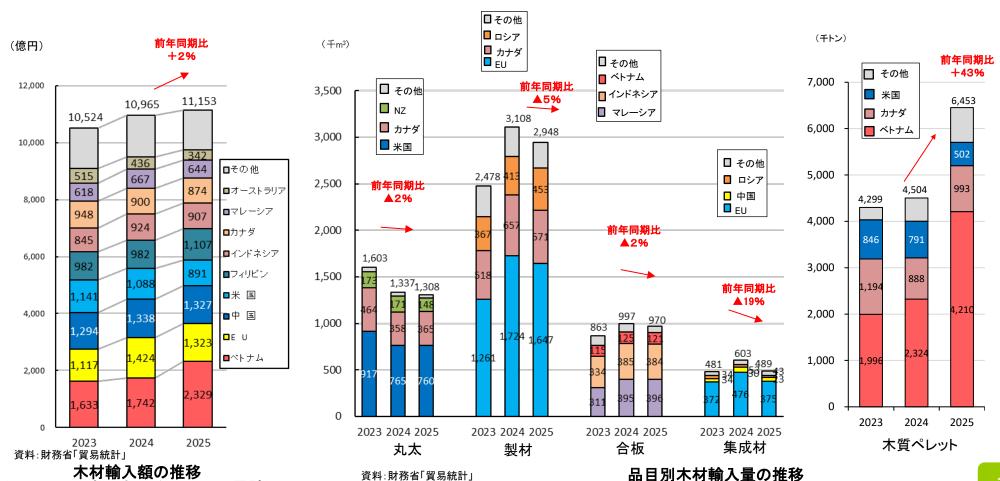
林野庁 木材貿易対策室

1. 2025年9月の木材輸入実績(累計)

○ 2025年1月~9月の木材輸入額累計は、前年同期比+2%増の1兆1,153億円。

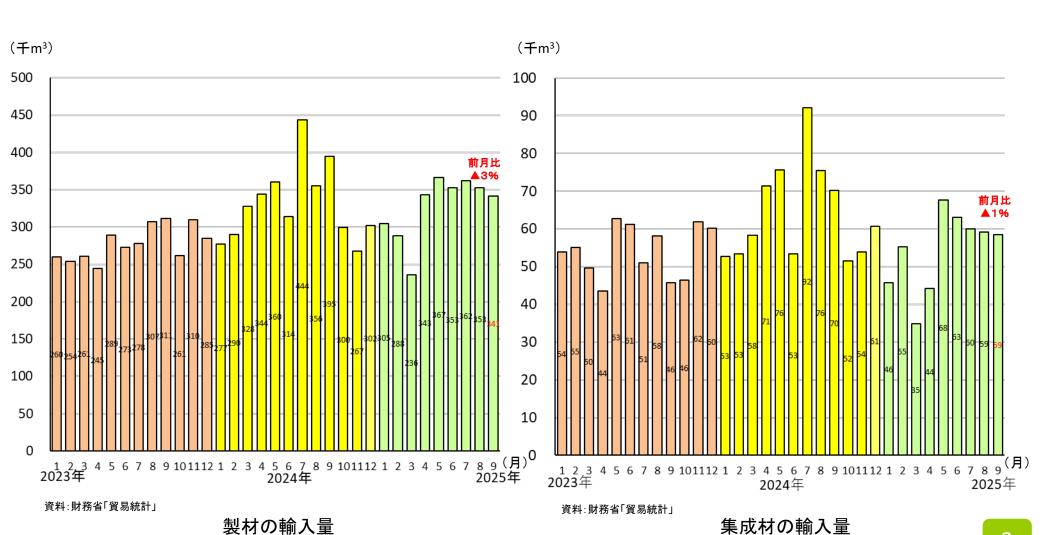
(2023~2025年における1月~9月累計)

- 品目別の輸入量を見ると、丸太が前年同期比▲2%減、製材が同▲5%減、合板が同▲2%減、集成材が同▲19%減、木質ペレットが同+43%増となった。
- なお、2023年同期と比較すると、木材輸入額累計は+6%増。品目別輸入量では、丸太が▲18%減、製材が+19%増、合板が+10%増、集成材が+2%増、木質ペレットが+50%増。



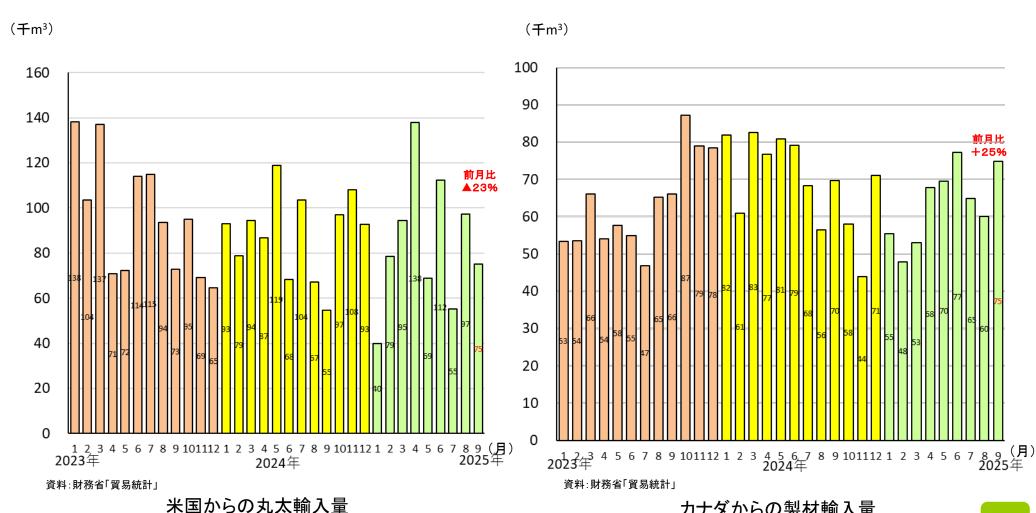
2. 製材・集成材の月別輸入量

- 2025年9月の製材輸入量は、前月比▲3%減の34.1万m³(前年同月比▲14%減)。
- 同月の集成材輸入量は、前月比▲1%減の5.9万m³(前年同月比▲17%減)。



3. 北米からの月別輸入量

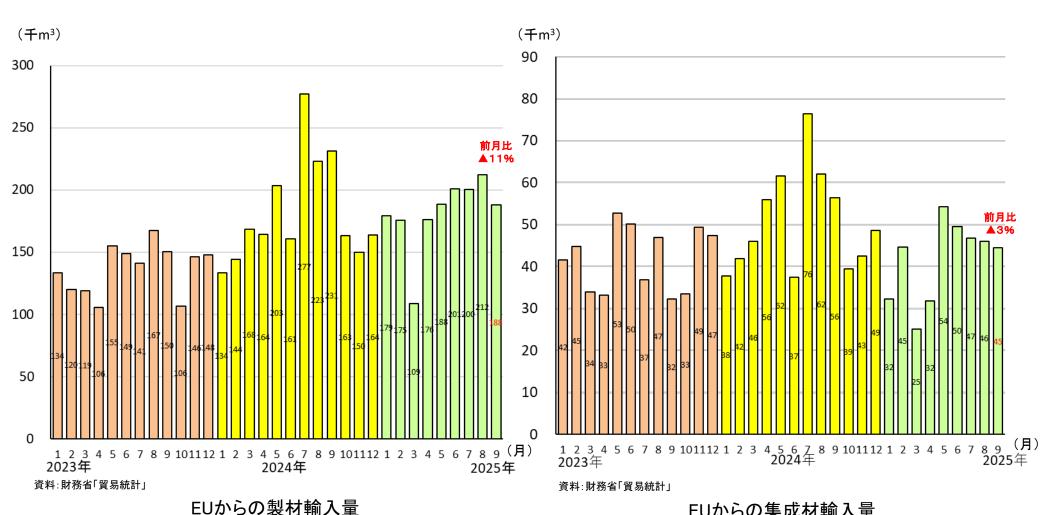
- 2025年9月の米国からの丸太輸入量は、前月比▲23%減の7.5万m³(前年同月比+38%増)。
- 同月のカナダからの製材輸入量は、前月比+25%増の7.5万m3(前年同月比+7%増)。



カナダからの製材輸入量

4. 欧州からの月別輸入量

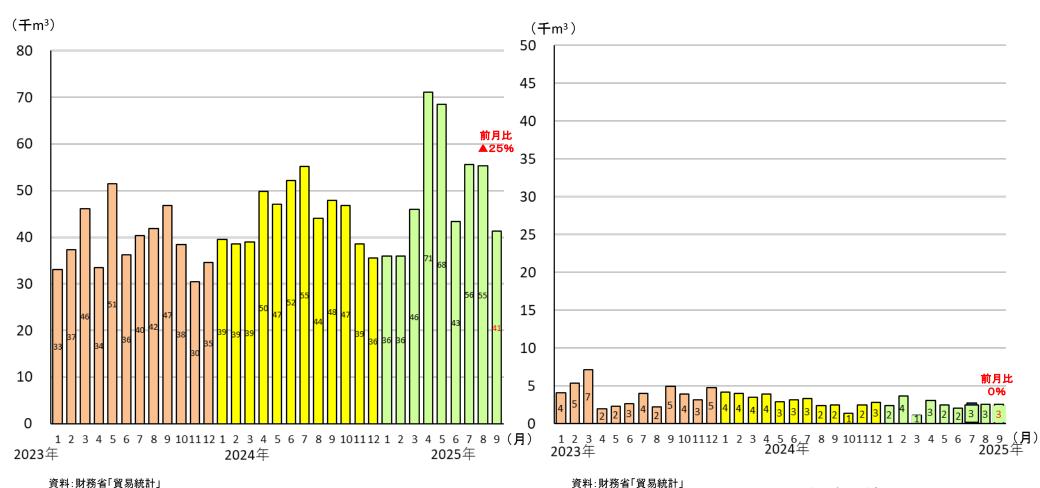
- 2025年9月のEUからの製材輸入量は、前月比▲11%減の18.8万m³(前年同月比▲19%減)。
- 同月のEUからの集成材輸入量は、前月比▲3%減の4.5万m³(前年同月比▲21%減)。



EUからの集成材輸入量

5. ロシアからの月別輸入量

- 2025年9月のロシアからの製材輸入量は、前月比 ▲25%減の4.1万m³(前年同月比▲14%減)。
- 同月のロシアからの集成材輸入量は、前月比横ばいの3千m³(前年同月比+6%増)。

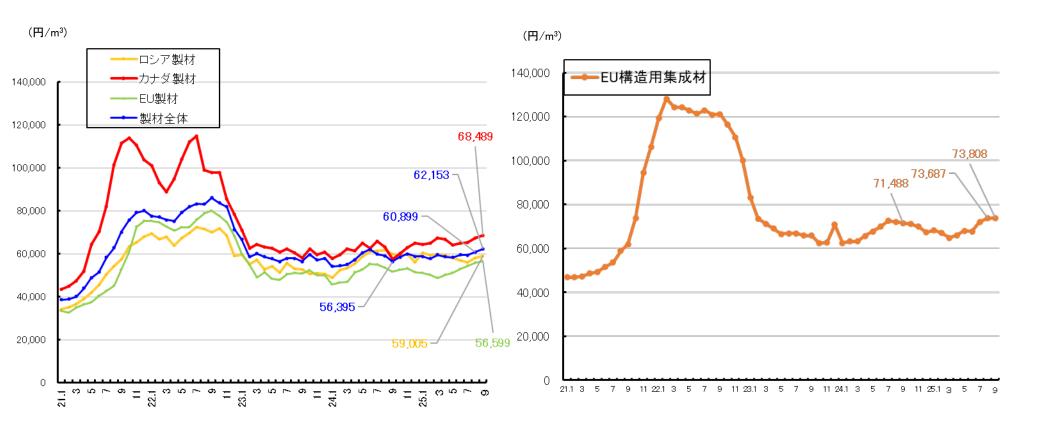


ロシアからの製材輸入量

ロシアからの集成材輸入量

6. 製材・構造用集成材の輸入平均単価

- 2025年9月の製材輸入平均単価(総輸入額/総輸入量)は、前月比+2%増の62,153円/m³(前年同月比+10%増)。国別に見ると、カナダの製材は、前月比+2%増の68,489円/m³(前年同月比+19%増)、EUの製材は、十1%増の56,599円/m³(前年同月比+10%増)、ロシアの製材は、前月比+2%増の59,005円/m³(前年同月比▲2%減)。
- 同月のEUからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比横ばいの73,808円/m³(前年同月比+3%増)。



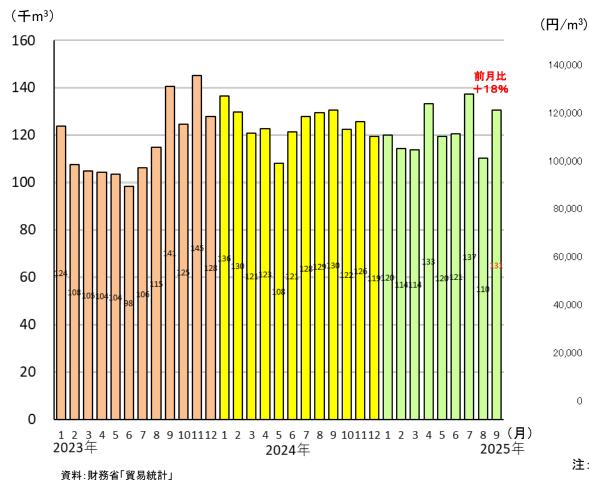
注:輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

製材の輸入平均単価

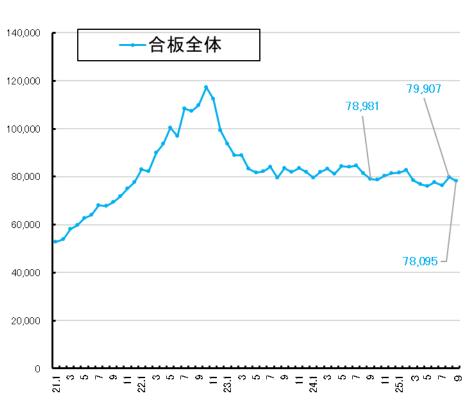
注:輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

7. 合板の月別輸入量と価格

- 2025年9月の合板輸入量は、前月比+18%増の13万m3(前年同月とほぼ同水準)。
- 同月の合板輸入平均単価は、前月比▲2%減の78,095円/m³(前年同月比▲1%減)。



合板の輸入量

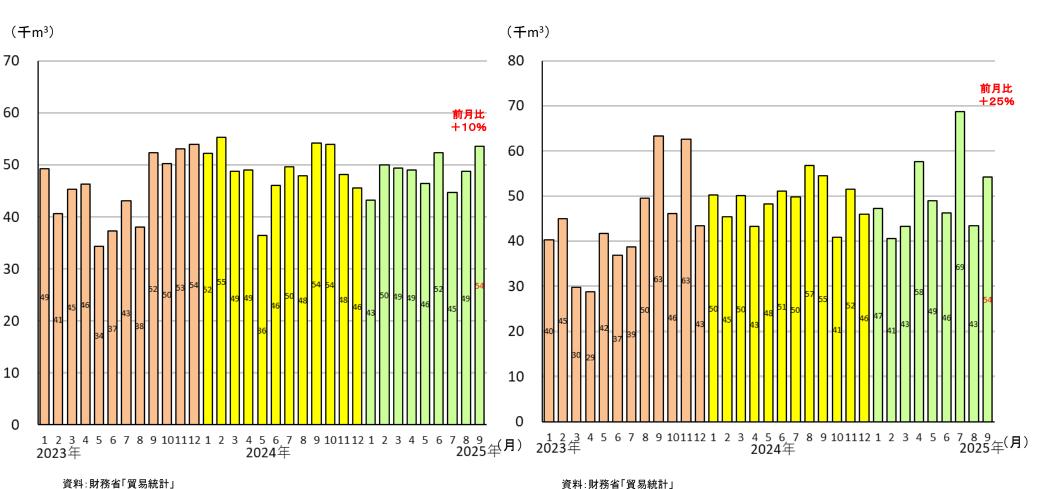


注:輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

合板の輸入平均単価

8. 東南アジアからの合板の月別輸入量

- 2025年9月のインドネシアからの合板輸入量は、前月比+10%増の5.4万m³(前年同月比▲1%減)。
- 同月のマレーシアからの合板輸入量は、前月比+25%増の5.4万m3(前年同月とほぼ同水準)。

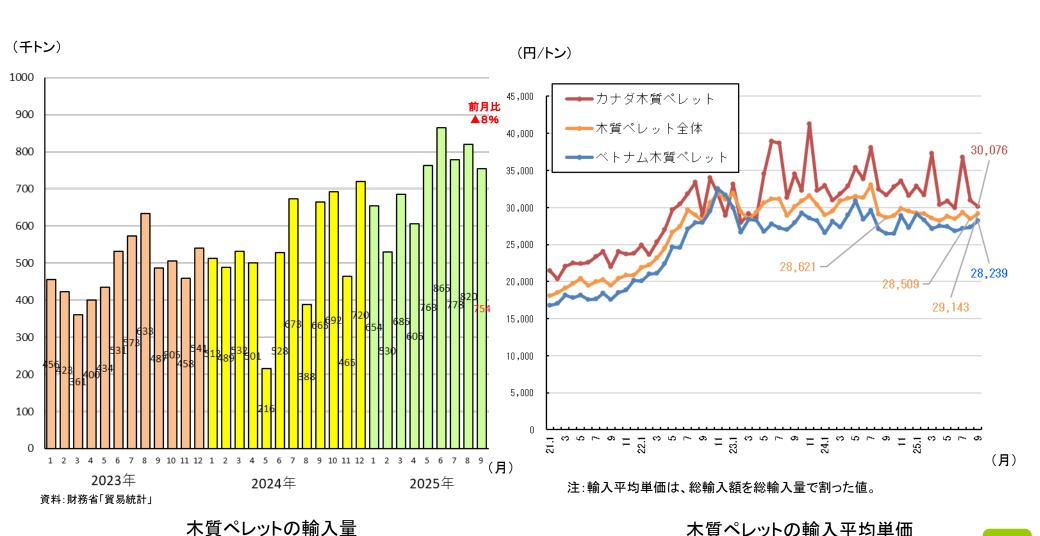


インドネシアからの合板の輸入量

マレーシアからの合板の輸入量

9. 木質ペレットの月別輸入量と価格

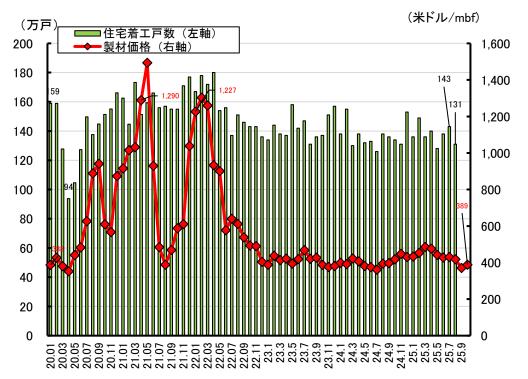
- 2025年9月の木質ペレット輸入量は、前月比▲8%減の75万トン(前年同月比+13%増)。
- 同月の木質ペレット輸入平均単価は、+2%増の29,143円/トン(前年同月比+2%増)。



木質ペレットの輸入平均単価

(参考1)米国における木材価格の動向等

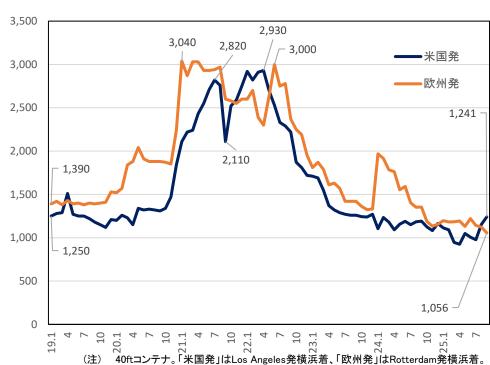
- 米国の住宅着工戸数(戸建て計)は、新型コロナウイルス感染症の影響により2020年4月に急落。その後回復し、 2022年5月からは概ね130~150万台で推移。2025年8月は前月比▲8%減の約131万戸。
- 北米の製材価格は、2020年夏頃から大幅な変動を繰り返し、2021年5月には1.494ドル/mbf、2022年2月には1.303ド ル/mbfを記録した後、2023年以降は概ね400ドル/mbf前後で推移。2025年10月は389ドル/mbf(前月比+5%増)。
- 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰したものの、2023年末時点で概ね元の水準まで下落。 2024年1月には、紅海でのフーシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発が一時高騰。



資料:(住宅着エ戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計) (製材価格)Random Lengths「Framing Lumber Composite Price」(月末価格、2022年6月以降は月中価格)

米国における住宅着エ戸数と製材価格の推移

(米ドル/個)



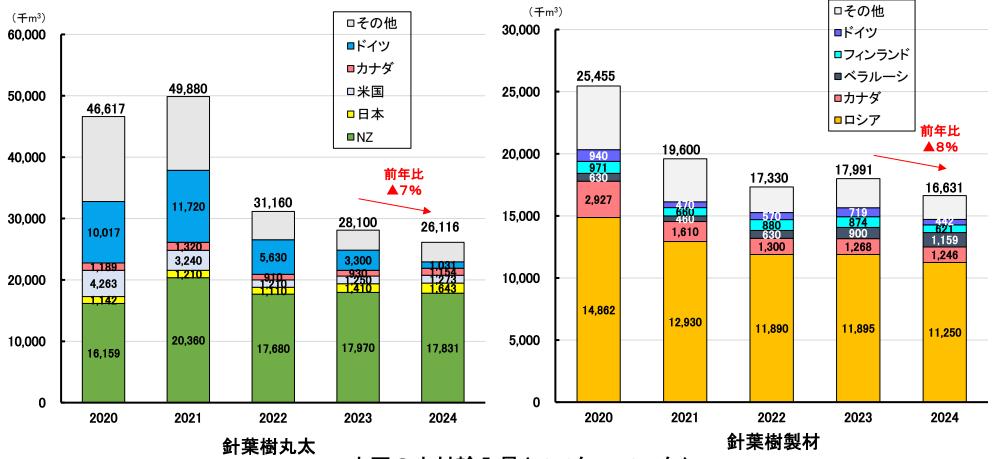
(出典) Drewry「Container Freight Rate Insight」

資料: 日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

日本向けコンテナ運賃の推移

(参考2)中国における木材需要の動向

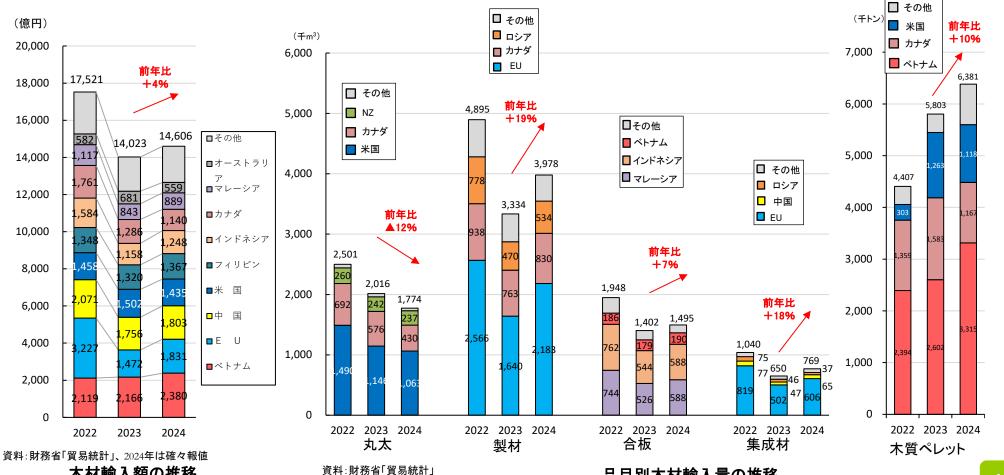
- 2024年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比▲7%減の2,612万m³。輸入量第1位はニュージーランド、第2位は日本、第3位は米国。ロシアの丸太輸出禁止等の影響により3年連続で輸入量は減少しているが、日本からの輸入は前年比+17%増となっている。
- 同針葉樹製材輸入量は、前年比▲8%減の1,663万m³。輸入量第1位はロシア。
- 〇 同経済は、2023年に続いて不動産市場の低迷等により停滞が続いている。



中国の木材輸入量(2020年~2024年)

(参考)2024年の木材輸入実績

- 2024年の木材輸入額累計は、前年比+4%増の1兆4,606億円。
- 品目別の輸入量を見ると、丸太が前年比▲12%減、製材が同+19%増、合板が同+7%増、集成材が同+18%増、木質ペレットが同+10%増。
- 2022年との比較では、木材輸入額累計は▲17%減。品目別輸入量では、丸太が同▲29%減、製材が同▲19%減、合板が同▲23%減、集成材が同▲26%減、木質ペレットが同十45%増。



木材輸入額の推移 (2022~2024年における1~12月累計) 品目別木材輸入量の推移 (2022~2024年における1~12月累計)